

平成31年度泉大津市病院事業会計予算

平成31年度泉大津市病院事業会計予算

(総則)

第1条 平成31年度泉大津市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病床数	230床 (うちNICU6床)
(2) 年間患者数	
入院	63,875人
外来	156,650人
(3) 一日平均患者数	
入院	175人
外来	650人
(4) 主な建設改良事業	
施設費 病院施設整備工事	5,200千円
固定資産購入費 医療用機械器具の整備	82,980千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(収入)

第1款 病院事業収益	5,983,299千円
第1項 医業収益	5,490,517千円
第2項 医業外収益	492,772千円
第3項 特別利益	10千円

(支出)

第1款 病院事業費用	6,164,242千円
第1項 医業費用	5,955,629千円
第2項 医業外費用	208,603千円
第3項 特別損失	10千円

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、3,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 医業費用、医業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費の金額をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 3,296,092千円

(2) 交際費 1,000千円

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりと定める。

(1) 企業債元金及び利息等 900,000千円

(2) ふるさと応援基金分 19,980千円

(たな卸資産の購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、726,000千円と定める。

平成31年2月26日提出

泉大津市長 南 出 賢 一

平成31年度泉大津市病院

収益的収入

収

款	項	目
1 病院事業収益	1 医業収益	1 入院収益
		2 外来収益
		3 その他医業収益
	2 医業外収益	1 他会計補助金
		2 補助金
		3 長期前受金戻入
		4 その他医業外収益
	3 特別利益	1 その他特別利益

支

款	項	目
1 病院事業費用	1 医業費用	1 給与費
		2 材料費
		3 経費
		4 減価償却費
		5 資産減耗費
		6 研究研修費
	2 医業外費用	1 支払利息及び企業債取扱諸費
		2 患者外給食材料費
		3 看護師養成費
		4 雑損失
		5 長期前払消費税償却
		6 消費税
		7 寄付金
	3 特別損失	1 過年度損益修正損

事業会計予算実施計画

及び支出

入

予 定 額	備 考
千円	
5,983,299	
5,490,517	
3,193,750	
1,723,150	
573,617	
492,772	
398,383	
25,000	
4,589	
64,800	
10	
10	

出

予 定 額	備 考
千円	
6,164,242	
5,955,629	
3,314,691	
1,048,060	
1,278,855	
289,645	
5,000	
19,378	
208,603	
93,762	
555	
4,083	
55,697	
9,006	
25,000	
20,500	
10	
10	

資本的收入

収

款	項	目
1 資本的收入		
	1 企業債	1 企業債
	2 出資金	1 一般会計出資金
	3 補助金	1 補助金
		2 一般会計補助金
	4 諸収入	1 売却収入
		2 投資収入
	5 他会計長期借入金	
		1 他会計長期借入金

支

款	項	目
1 資本の支出		
	1 建設改良費	1 施設費
		2 固定資産購入費
	2 企業債償還金	1 企業債償還金
	3 貸付金	1 看護師養成費貸付金
	4 他会計長期借入金返還金	
		1 他会計長期借入金返還金

及び支出

入

予 定 額	備 考
千円	
345,814	
10	
10	
325,774	
325,774	
20,000	
20	
19,980	
20	
10	
10	
10	
10	

出

予 定 額	備 考
千円	
673,309	
164,820	
5,200	
159,620	
454,561	
454,561	
3,928	
3,928	
50,000	
50,000	

平成31年度 泉大津市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から平成32年3月31日)

(単位:千円)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 180,943
減価償却費	289,645
固定資産除却費	5,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,289
退職給付引当金の増減額(△は減少)	36,838
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,862
長期前受金戻入額	△ 4,589
支払利息	93,762
未収金の増減額(△は増加)	0
未払金の増減額(△は減少)	0
たな卸資産の増減額(△は増加)	0
その他流動資産の増減額(△は増加)	0
その他流動負債の増減額(△は減少)	0
その他(△は増加)	<u>7,284</u>
小計	260,148
利息の支払額	<u>△ 93,762</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー合計	166,386
(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 81,648
補助金による収入	19,980
看護師養成費貸付による支出	<u>△ 3,928</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 65,596
(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	1,550,000
一時借入れの返済による支出	△ 1,400,000
企業債の償還による支出	△ 454,561
他会計長期借入金の返還による支出	△ 50,000
他会計からの出資による収入	325,774
リース債務の返済による支出	<u>△ 76,640</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 105,427
資金増加(減少)額	△ 4,637
資金期首残高	<u>68,469</u>
資金期末残高	<u><u>63,832</u></u>

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費					法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 金 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	損益勘定支弁職員	1	311	428,476	1,144,427	25,076	1,197,248	2,795,227	500,865	3,296,092
	資本勘定支弁職員									
	合 計	1	311	428,476	1,144,427	25,076	1,197,248	2,795,227	500,865	3,296,092
前 年 度	損益勘定支弁職員	1	310	351,322	1,140,260	18,423	1,147,652	2,657,657	473,962	3,131,619
	資本勘定支弁職員									
	合 計	1	310	351,322	1,140,260	18,423	1,147,652	2,657,657	473,962	3,131,619
比 較	損益勘定支弁職員	0	1	77,154	4,167	6,653	49,596	137,570	26,903	164,473
	資本勘定支弁職員									
	合 計	0	1	77,154	4,167	6,653	49,596	137,570	26,903	164,473

手 当	区 分	地 域 手 当 (千円)	扶 養 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	期 末 勤 勉 手 当 (千円)
	本 年 度	72,424	26,569	36,183	22,096	490,199
	前 年 度	71,401	24,154	34,787	20,642	456,520
	比 較	1,023	2,415	1,396	1,454	33,679
の 内	区 分	宿 日 直 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	72,462	73,869	21,592	279,344	17,438
	前 年 度	74,923	69,074	21,589	261,548	16,759
	比 較	△ 2,461	4,795	3	17,796	679
訳	区 分	管 理 職 特 別 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)		
	本 年 度	0	85,072	1,197,248		
	前 年 度	0	96,255	1,147,652		
	比 較	0	△ 11,183	49,596		

2 給料及び手当の増減額の明細

区分		増減事由別内訳		説明	備考
給料	(千円) 4,167	改定に伴う増減分	(千円)		給与改定の状況 前年度給与改定率 0.00% うち給料の改定率 0.00%
		昇給に伴う増減分	3,942	前年度昇給に係る所要額 2,957千円 本年度昇給に係る所要額 985千円	平均昇給率 1.64%
		その他の増減分	225	異動等による増	職員数の異動状況 現在に在職する職員数 その他 計 ※特別職除く (平成31年1月1日現在) 本年度 305人 6人 311人 前年度 298人 12人 310人 増減 7人 1人 採用、退職、他会計間の異動 (平成30年1月2日から平成31年1月1日まで) 採用41人 退職34人 他会計間の異動0人
手当	49,596	制度改正に伴う増減分		制度改正に伴う増	
		その他の増減分	49,596	賞与引当金繰入額等の増	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当りの給与

区分		医師職	医療技術職	看護職	一般行政職
31年1月1日現在	平均給料月額(円)	484,452	280,252	278,665	300,314
	平均給与月額(円)	578,477	299,212	298,787	345,405
	平均年齢(歳.月)	43.76	40.89	42.59	42.09
30年1月1日現在	平均給料月額(円)	504,807	280,374	280,084	293,439
	平均給与月額(円)	602,342	306,244	300,396	339,356
	平均年齢(歳.月)	45.11	39.97	42.71	41.40

(2) 初任給

区分	医師職	医療技術職	看護職	一般行政職	一般会計の制度	
					一般行政職	技能労務職
高校卒				156,800	156,800	156,800
大学卒	276,900	186,200	209,500	185,800	185,800	

(3) 等級別職員数

ア 医療職給料表(一)適用者

区 分	名誉院長,院長			院長代理,総括副院長, 副院長,局長,理事,次長			部長,参事,副部长			医 長			医 員		
	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比
		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)
31年1月1日現在 45人	6	1	2.2	5	8	17.8	4	17	37.8	3	4	8.9	2	14	31.1
													1	1	2.2
30年1月1日現在 40人	6	1	2.5	5	10	25.0	4	15	37.5	3	4	10.0	2	8	20.0
													1	2	5.0

イ 医療職給料表(二)適用者

区 分	医療技術担当部長,医 療技術担当次長			診療局次長,診療局参事,薬剤 部長,技師長,科部参事			薬剤部長補佐,技師長補 佐,管理主任			主任,主任補			技術職員		
	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比
		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)
31年1月1日現在 54人	6	0	0.0	5	7	13.0	4	10	18.5	3	12	22.2	2	18	33.3
													1	7	13.0
30年1月1日現在 53人	6	0	0.0	5	7	13.2	4	10	18.9	3	10	18.9	2	20	37.7
													1	6	11.3

ウ 医療職給料表(三)適用者

区 分	看護部長,看護監			看護副部长,管理師長			看護師長,看護副師長 室長補佐			E主任,主任,副主任			主任補			技術職員		
	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比
		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)
31年1月1日現在 184人	7	1	0.5	6	2	1.1	5	19	10.3	4	19	10.3	3	57	31.0	2	62	33.7
																1	24	13.0
30年1月1日現在 183人	7	1	0.5	6	2	1.1	5	17	9.3	4	22	12.0	3	45	24.6	2	73	39.9
																1	23	12.6

エ 行政職給料表適用者

区 分	局長,理事			局次長,局参事, 課長,課参事			課長補佐 室長補佐			専門官			係長,総括主査			主査			事務職員,技術職員		
	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比	等級	職員数	構成比
		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)		(人)	(%)
31年1月1日現在 22人	8	1	4.5	7	2	9.1	6	4	18.2	5	0	0.0	4	5	22.7	3	2	9.1	2	6	27.3
																			1	2	9.1
30年1月1日現在 22人	8	1	4.5	7	2	9.1	6	4	18.2	5	0	0.0	4	4	18.2	3	3	13.6	2	6	27.3
																			1	2	9.1

オ 医療職給料表(一)等級別の標準的な職務内容

区分	6 等級	区分	5 等級	区分	4 等級	区分	3 等級	区分	2・1 等級
院長職	名誉院長,院長	局長職	院長代理,総括副院長,副院長,局長,理事,次長	部長職	部長,参事,副部长	医長職	医長	一般職	医員

カ 医療職給料表(二)等級別の標準的な職務内容

区分	6 等級	区分	5 等級	区分	4 等級	区分	3 等級	区分	2・1 等級
部長職	医療技術担当部長,医療技術担当次長	課長職	診療局次長,診療局参事,薬剤部長,技師長,科部参事	課長補佐職,専門官職	薬剤部長補佐,技師長補佐,管理主任	係長職,主査職	主任,主任補	一般職	技術職員

キ 医療職給料表(三)等級別の標準的な職務内容

区分	7 等級	区分	6 等級	区分	5 等級	区分	4 等級	区分	3 等級	区分	2・1 等級
部長職	看護部長,看護監	課長職	看護副部長,管理師長	課長補佐職	看護師長,看護副師長,室長補佐	専門官職,係長職	E主任,主任,副主任	主査職	主任補	一般職	技術職員

ク 行政職給料表等級別の標準的な職務内容

区分	8 等級	区分	7 等級	区分	6 等級	区分	5 等級
部長職	局長,理事	課長職	局次長,局参事,課長,課参事	課長補佐職	課長補佐,室長補佐	専門官職	専門官
区分	4 等級	区分	3 等級	区分	2・1 等級		
係長職	係長,総括主査	主査職	主査	一般職	事務職員,技術職員		

(4) 昇級期間短縮

区分		合計	医師職	医療技術職	看護職	一般行政職	
本年度	職員数(特別職除く)	(A)(人)	311	45	55	189	22
	昇給期間短縮に係る職員						
	(B)(人)						
	昇給期間の短縮月数別内訳	月(人)					
		月(人)					
		月(人)					
		月(人)					
比率(B)/(A) (%)							
特別昇給に係る職員数(人)							
前年度	職員数(特別職除く)	(A)(人)	310	43	56	189	22
	昇給期間短縮に係る職員						
	(B)(人)						
	昇給期間の短縮月数別内訳	月(人)					
		月(人)					
		月(人)					
		月(人)					
比率(B)/(A) (%)							
特別昇給に係る職員数(人)							

(5) 特殊勤務手当

区 分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	一般行政職
給料総額に対する比率(%)	23.5	64.5	2.8	14.0	0.0
支給対象職員の比率(%) (31年1月1日現在)	92.8	15.0	17.7	60.1	0.0
支給対象職員一人当たり 平均支給月額 (円)	75,976	311,589	7,226	37,249	0
代表的な特殊勤務手当の名称	診療手当、特別出勤手当、夜間看護手当 外				

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率(月分)		支給率計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月	12月			
本年度	2.125(1.075)	2.275(1.225)	4.4(2.3)	有	
前年度	2.075	2.225	4.3	有	
一般会計の制度	2.125(1.075)	2.275(1.225)	4.4(2.3)	有	

()内は、再任用職員の支給率

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者(月分)	25年勤続の者(月分)	35年勤続の者(月分)	最高限度(月分)	その他の加算措置等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709		
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709		

(8) その他の手当

区 分	一般会計との異・同	差異の内容
扶養手当	同 じ	
地域手当	同 じ	
住居手当	同 じ	
通勤手当	同 じ	

平成30年度 泉大津市病院事業予定損益計算書 (前年度)

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

(単位:千円)

1	医 業 収 益		
	(1) 入 院 収 益	2,941,323	
	(2) 外 来 収 益	1,744,661	
	(3) その他医業収益	<u>510,294</u>	5,196,278
2	医 業 費 用		
	(1) 給 与 費	3,193,588	
	(2) 材 料 費	1,038,360	
	(3) 経 費	1,177,462	
	(4) 減 価 償 却 費	300,274	
	(5) 資 産 減 耗 費	5,000	
	(6) 研 究 研 修 費	<u>14,403</u>	<u>5,729,087</u>
	医 業 損 失		532,809
3	医 業 外 収 益		
	(1) 他 会 計 補 助 金	439,959	
	(2) 補 助 金	25,000	
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	5,530	
	(4) その他医業外収益	<u>48,104</u>	518,593
4	医 業 外 費 用		
	(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	97,576	
	(2) 患 者 外 給 食 材 料 費	617	
	(3) 看 護 師 養 成 費	4,562	
	(4) 雑 損 失	144,457	
	(5) 長 期 前 払 消 費 税 償 却	8,926	
	(6) 寄 付 金	<u>20,000</u>	<u>276,138</u>
	経 常 損 失		<u>242,455</u>
5	特 別 利 益		0
6	特 別 損 失		
	(1) 過 年 度 損 益 修 正 損 当 年 度 純 損 失	<u>0</u>	<u>0</u>
	前 年 度 繰 越 欠 損 金		290,354
	前 年 度 繰 越 欠 損 金		<u>8,087,664</u>
	当 年 度 未 処 理 欠 損 金		<u><u>8,378,018</u></u>

平成30年度 泉大津市病院事業予定貸借対照表（前年度分）

（平成31年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		
1	固 定 資 産	
	(1) 有 形 固 定 資 産	
	イ 土 地	1,026,407
	ロ 建 物	9,375,579
	建物減価償却累計額	<u>△ 3,915,381</u> 5,460,198
	ハ 構 築 物	192,258
	構築物減価償却累計額	<u>△ 182,202</u> 10,056
	ニ 器 械 備 品	2,374,417
	器械備品減価償却累計額	<u>△ 2,133,885</u> 240,532
	ホ リース資産	452,720
	リース資産減価償却累計額	<u>△ 285,720</u> 167,000
	有 形 固 定 資 産 合 計	6,904,193
	(2) 投 資 そ の 他 の 資 産	
	イ 長 期 貸 付 金	25,293
	貸倒引当金	<u>△ 25,293</u> -
	ロ 地 方 公 営 企 業 等 金融機構出資金	1,500
	ハ 破 産 更 生 債 権	3,433
	貸倒引当金	<u>△ 3,153</u> 280
	ニ 長 期 前 払 消 費 税	19,293
	投 資 合 計	<u>21,073</u>
	固 定 資 産 合 計	6,925,266
2	流 動 資 産	
	(1) 現 金 預 金	68,469
	(2) 未 収 金	850,000
	貸倒引当金	<u>△ 2,475</u> 847,525
	(3) 貯 蔵 品	13,000
	(4) 前 払 金	<u>2,400</u>
	流 動 資 産 合 計	<u>931,394</u>
	資 産 合 計	<u><u>7,856,660</u></u>

注 記 (平成30年度)

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

(貸借対照表価格は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物 3～60年

構築物 10～17年

器械備品 4～20年

(2) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係る資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

看護師養成費貸付金の返還免除に備えるため、貸付金全額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、5年間で均等償却を行っている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引

当年度、新たに計上すべきファイナンス・リース取引はない。

Ⅲ. 予定貸借対照表等関連

1 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（１年以内に償還予定のものを含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は２，６７１，６０１千円である。

3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

4 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金

当年度において、退職手当の支給に充てるため、退職給付引当金３１，９９５千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費として５３８，６６４千円を支給するため、賞与引当金１６３，００４千円を取り崩す。

(3) 貸倒引当金

当年度において、債権を不納欠損処理するため、貸倒引当金６３０千円を取り崩す。

当年度において、看護師養成費貸付金の返還を免除するため、貸倒引当金５，０３８千円を取り崩す。

5 出資金

当年度に、一般会計から受ける出資の額は３２０，８３７千円である。

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が３００万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が３００万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第２３４条の３に基づく長期継続契約に係るものは、下記の金額である。

短期リース債務	５６，２３９千円
長期リース債務	７８，９３７千円
計	１３５，１７６千円

平成31年度 泉大津市病院事業予定貸借対照表（当年度分）

（平成32年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		
1	固 定 資 産	
(1)	有 形 固 定 資 産	
	イ 土 地	1,026,407
	ロ 建 物	9,380,394
	建物減価償却累計額	<u>△ 4,116,490</u> 5,263,904
	ハ 構 築 物	192,258
	構築物減価償却累計額	<u>△ 182,242</u> 10,016
	ニ 器 械 備 品	2,351,250
	器械備品減価償却累計額	<u>△ 2,075,496</u> 275,754
	ホ リース資産	626,250
	リース資産減価償却累計額	<u>△ 337,605</u> 288,645
	有 形 固 定 資 産 合 計	6,864,726
(2)	投 資 そ の 他 の 資 産	
	イ 長 期 貸 付 金	25,377
	貸倒引当金	<u>△ 25,377</u> -
	ロ 地方公営企業等 金融機構出資金	1,500
	ハ 破産更生債権	2,967
	貸倒引当金	<u>△ 2,730</u> 237
	ニ 長期前払消費税	29,069
	投 資 合 計	<u>30,806</u>
	固 定 資 産 合 計	6,895,532
2	流 動 資 産	
(1)	現 金 預 金	63,832
(2)	未 収 金	850,000
	貸倒引当金	<u>△ 4,103</u> 845,897
(3)	貯 蔵 品	13,000
(4)	前 払 金	<u>2,400</u>
	流 動 資 産 合 計	<u>925,129</u>
	資 産 合 計	<u><u>7,820,661</u></u>

注 記 (平成31年度)

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

(貸借対照表価格は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物 3～60年

構築物 10～17年

器械備品 4～20年

(2) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係る資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

看護師養成費貸付金の返還免除に備えるため、貸付金全額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、5年間で均等償却を行っている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債額は、

それぞれ186,281千円である。

Ⅲ. 予定貸借対照表等関連

1 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものを含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は2,375,793千円である。

3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

4 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金

当年度において、退職手当の支給に充てるため、退職給付引当金48,234千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費として527,001千円を支給するため、賞与引当金189,502千円を取り崩す。

(3) 貸倒引当金

当年度において、債権を不納欠損処理するため、貸倒引当金1,000千円を取り崩す。

当年度において、看護師養成費貸付金の返還を免除するため、貸倒引当金3,844千円を取り崩す。

5 出資金

当年度に、一般会計から受ける出資の額は325,774千円である。

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは、下記の金額である。

短期リース債務	68,690千円
長期リース債務	176,126千円
計	244,816千円

収 入

節	金 額 千円	説 明	金 額 千円
1 入院収益	3,193,750		
1 外来収益	1,723,150		
1 室料差額収益	62,002		
2 公衆衛生活動収益	28,876		
3 医療相談収益	68,787		
		健康診断料収益	66,937
		その他医療相談収益	1,850
4 他会計負担金	175,843		
5 その他医業収益	238,109		
		文書料収益	16,086
		NASVA病床受託収益	190,705
		その他医業収益	31,318
1 他会計補助金	398,383		
1 補助金	25,000		
1 長期前受金戻入	4,589		
1 その他医業外収益	64,800		
1 その他特別利益	10		

(款) 1 病院事業収益 (項) 1 医業収益

支 出

節	金額	説明	金額
	千円		千円
1 給料	1,144,427		
		医師給	266,621
		看護師給	614,234
		准看護師給	4,126
		医療技術員給	181,473
		事務職員給	75,408
		その他の職員給	2,565
2 手当	961,928		
		医師手当	408,680
		看護師手当	388,578
		准看護師手当	2,449
		医療技術員手当	112,769
		事務職員手当	48,590
		その他の職員手当	862
3 賃金	25,076		
4 法定福利費	468,348		
		健康保険組合補給金	23,818
		共済組合負担金	402,798
		公務員災害補償基金負担金	2,389
		雇用保険料負担金	2,699
		厚生年金保険料負担金	35,671
		労災保険料負担金	973
5 報酬	428,476		
6 退職給付費	85,072		
7 賞与引当金繰入額	201,364		
1 薬品費	564,587		
		一括購買薬品費	561,860
		その他薬品費	2,727
2 診療材料費	467,244		
		一括購買診療材料費	326,260
		試薬	102,862
		その他診療材料費	38,122
3 給食材料費	100		
4 医療消耗備品費	16,129		
1 厚生福利費	9,738		
		職員厚生会助成金	2,808
		職員定期健康診断費	6,930
2 報償費	220,000		
		医師報償費	220,000
3 旅費交通費	6,540		

(款) 1 病院事業費用

(項) 1 医業費用

節	金額	説明	金額
	千円		千円
4 職員被服費	419		
		職員被服費(診察衣等)	419
5 消耗品費	35,040		
6 消耗備品費	9,866		
7 光熱水費	155,794		
		電気料金	49,824
		水道料金	48,027
		ガス料金	57,943
8 燃料費	710		
		燃料費(ガソリン)	710
9 食糧費	753		
10 印刷製本費	7,320		
11 修繕費	64,639		
		建物修繕料	36,818
		器械備品修繕料	21,260
		その他修繕料	6,561
12 保険料	20,144		
		医師賠償責任保険料	7,500
		産科医療補償制度保険料	12,000
		その他保険料	644
13 賃借料	120,222		
		リース関係賃借料	43,238
		寝具等賃借料	39,627
		土地・建物賃借料	18,717
		在宅酸素等賃借料	9,082
		自動車等借上料	3,148
		その他賃借料	6,410
14 通信運搬費	7,082		
		電話使用料	4,785
		郵送料	2,180
		その他通信運搬費	117
15 委託料	601,759		
		施設管理等業務委託費	124,626
		物品管理・中央滅菌管理運営業務委託費	29,321
		臨床検査業務委託費	20,241
		医事業務委託費	116,558
		廃棄物処理業務等委託費	16,298
		医事関連業務委託費	54,364
		医療器具保守点検委託費	82,363
		院内保育業務委託費	19,217
		寝具等管理業務委託費	5,756
		給食調理業務委託費	102,565
		その他業務委託費	30,450
16 諸会費	1,752		
		医師会費	680
		その他諸会費	1,072

(款) 1 病院事業費用 (項) 1 医業費用

款・項	目	本年予定額 千円	前年予定額 千円	増減額 千円
	4 減価償却費	289,645	306,563	△ 16,918
	5 資産減耗費	5,000	5,000	0
	6 研究研修費	19,378	16,360	3,018
2 医業外費用		208,603	208,289	314
	1 支払利息及び 企業債取扱諸費	93,762	109,822	△ 16,060
	2 患者外給食材料費	555	479	76
	3 看護師養成費	4,083	4,187	△ 104
	4 雑損失	55,697	44,248	11,449
	5 長期前払消費税償却	9,006	9,053	△ 47
	6 消費税	25,000	20,000	5,000
	7 寄付金	20,500	20,500	0
3 特別損失		10	20,000	△ 19,990
	1 過年度損益修正損	10	20,000	△ 19,990

節	金額	説明	金額
	千円		千円
17 貸倒引当金繰入額	2,205		
		未収金貸倒引当金繰入額	2,205
18 雑費	12,872		
		その他雑費	12,872
19 交際費	1,000		
20 補償金	1,000		
1 建物減価償却費	201,109		
2 構築物減価償却費	40		
3 器械備品減価償却費	36,611		
4 リース資産減価償却費	51,885		
1 固定資産除却費	5,000		
1 謝金	1,417		
2 図書費	3,843		
3 旅費	6,104		
4 研究雑費	8,014		
1 企業債利息	78,650		
2 他会計長期借入金利息	2,600		
3 一時借入金利息	9,000		
4 リース債務利息	3,512		
1 患者外給食材料費	555		
1 旅費	155		
2 貸倒引当金繰入額	3,928		
		貸付金貸倒引当金繰入額	3,928
1 その他雑損失	55,697		
		控除対象外消費税	55,697
1 長期前払消費税償却	9,006		
1 消費税	25,000		
1 寄付金	20,500		
1 過年度損益修正損	10		

(款) 1 病院事業費用

(項) 1 医業費用

資 本 的

款・項	目	本年予定額	前年予定額	増減額
		千円	千円	千円
1 資本的收入		345,814	320,897	24,917
1 企業債		10	10	0
	1 企業債	10	10	0
2 出資金		325,774	320,837	4,937
	1 一般会計出資金	325,774	320,837	4,937
3 補助金		20,000	20	19,980
	1 補助金	20	20	0
	2 一般会計補助金	19,980	0	19,980
4 諸収入		20	20	0
	1 売却収入	10	10	0
	2 投資収入	10	10	0
5 他会計長期借入金		10	10	0
	1 他会計長期借入金	10	10	0

資 本 的

款・項	目	本年予定額	前年予定額	増減額
		千円	千円	千円
1 資本の支出		673,309	680,747	△ 7,438
1 建設改良費		164,820	181,344	△ 16,524
	1 施設費	5,200	5,200	0
	2 固定資産購入費	159,620	176,144	△ 16,524
2 企業債償還金		454,561	445,371	9,190
	1 企業債償還金	454,561	445,371	9,190
3 貸付金		3,928	4,032	△ 104
	1 看護師養成費貸付金	3,928	4,032	△ 104
4 他会計長期借入金返還金		50,000	50,000	0
	1 他会計長期借入金返還金	50,000	50,000	0

収 入

節	金 額	説 明	金 額
	千円		千円
1 企業債	10		
1 一般会計出資金	325,774		
1 国庫補助金	10		
2 府補助金	10		
1 一般会計補助金	19,980	ふるさと応援基金分	
1 固定資産売却収入	10		
1 看護師養成収入	10		
1 他会計長期借入金	10		

支 出

節	金 額	説 明	金 額
	千円		千円
1 増補改良工事費	5,200		
		増補改良工事費(建物)	5,200
1 器械備品購入費	82,980	器械備品購入費	63,000
		器械備品購入費(ふるさと応援基金分)	19,980
2 リース資産購入費	76,640		
1 企業債償還金	454,561		
1 看護師修学資金貸付金	3,928		
1 他会計長期借入金返還金	50,000		

(款) 1 資本的收入 (項) 1 企業債

企 業 債 明 細 書

種 類	発行 年月日	借入先	借 入 額	平成30年度末 現 在	当年度償還元金	据置年	償還年	利率(年)	当年度支払利子
	平成		円	円	円	年	年	%	円
看護師宿舎建設事業	6.3.23	財務省	315,100,000	87,591,319	16,274,413	5	25	3.65	3,049,923
病院建設事業	6.3.23	財務省	87,000,000	24,184,212	4,493,412	5	25	3.65	842,092
病院建設事業	7.3.27	財務省	296,100,000	104,481,263	15,475,368	5	25	4.65	4,680,546
看護師宿舎建設事業	7.3.27	財務省	275,000,000	97,035,959	14,372,598	5	25	4.65	4,347,010
病院建設事業	8.3.14	財務省	2,309,600,000	837,011,391	108,658,627	5	25	3.15	25,516,857
病院建設事業	9.3.25	財務省	616,100,000	245,263,051	27,758,462	5	25	2.80	6,674,408
病院建設事業	10.10.30	財務省	5,409,200,000	2,231,902,239	224,134,956	5	25	1.10	23,936,244
地域周産期母子医療 センター建設事業	21.10.27	財務省	326,800,000	279,305,684	11,144,453	5	25	2.00	5,530,667
地域周産期母子医療 センター建設事業	22.3.25	財務省	201,700,000	176,069,034	6,749,446	5	25	2.10	3,662,200
医療機器整備事業	23.5.31	銀行等	200,000,000	51,201,498	25,498,754	2	8	0.80	409,612
合 計			10,036,600,000	4,134,045,650	454,560,489				78,649,559

